

平成31年度静岡県立総合病院及び静岡県立こころの医療センター医事等業務委託（平成31～34年）公募プロポーザル業者評価基準

選定委員評価項目				
項目	評価項目	評価視点	配点	
1 業務管理・実施体制			115	12%
1-1	業務実績	400床以上のDPC対象病院及び精神科病院での医事業務での受託実績	400床以上のDPC対象病院及び精神科病院で医事業務を受託した実績があるか	15
1-2	統括責任者及び業務責任者の経歴	業務経験年数（総合は許可病床400床以上、許可病床ところは200床以上）及び保有資格	業務経験年数及び保有資格は統括責任者や業務責任者として業務を担うのに十分と言えるか	20
1-3	業務実施体制及び業務実施姿勢の柔軟性	適切な人員配置、シフト表の内容及び特徴。また業務の増減への対応姿勢	適切な人員配置がされているか、突発的な病休者への対応が可能か、合理的な内容となっているか。また業務の増減に対して、柔軟な対応姿勢が見られるか	20
1-4	接遇管理体制	接遇マニュアルの整備、継続的な接遇向上対策の提案	マニュアル等が整備されるとともに、継続的な接遇向上対策の提案がされているか	15
1-5	クレーム等の処理体制	患者や家族、来院者からのクレーム処理に関する体制や社内規程・マニュアル等の整備及びトラブル未然防止・再発防止策の策定状況	患者や家族、来院者からのクレームについて、体系的な処理体制となっているか、社内規程やマニュアル等が整備されているか。またトラブルの発生を未然に防ぐための具体的な対策が取られているか	30
1-6	個人情報保護体制	個人情報保護に対する考え方と取り組み	個人情報保護に対する考え方が病院と一致しており、従事者に周知される体制になっているか	15
2 医事請求に対する基本姿勢			220	22%
2-1	診療報酬請求に対する基本的な考え方	診療報酬請求に対する基本的な考え方、行政庁による指導への対応	診療報酬請求に対する考え方や姿勢が病院の求める内容になっているか	75
2-2	診療報酬改定時や制度改正時における考え方	病院への支援・協力体制、病院への情報提供と情報共有体制	病院への支援・協力体制は十分か、病院への迅速な情報提供や情報共有が可能か	20
2-3	診療報酬請求の精度向上の取り組み	請求精度向上や査定・返戻等への対応	請求精度向上や査定・返戻等への対応は十分か 査定率などについて、目標値を設定し、管理できているか	75
2-4	病院職員との協働体制の構築	病院職員と協働した医事請求の向上のための取り組みについて	病院職員と協力して当院の医事請求向上のために取り組む姿勢があるか	50
3 人材育成体制			115	12%
3-1	新規従事者の教育体制	人材確保の方法と採用基準、新規従事者向けの研修計画と教育効果確認方法、フォローアップ体制	人材確保の方法と採用基準は適切か、新規従事者向けの研修計画は適切か、教育効果の確認方法は具体的か、フォローアップ体制は整っているか	50
3-2	既存従事者の教育体制	既存従事者向けの研修計画と効果確認方法、接遇や患者満足度（CS）、担当業務のレベルアップにつながる実効性、日常的な指導体制	既存従事者向けの研修計画は適切か、効果確認方法は具体的か、接遇や患者満足度（CS）、担当業務のレベルアップにつながる実効性はあるか、日常的な指導体制は十分か、既存従事者向けの研修計画は適切か	40
3-3	従事者の満足度（ES）向上策と意欲向上策	従事者の満足度や意欲を引き出すための創意工夫	従事者の業務への主体的な取り組みを促すために、どのような創意工夫をしているか	25
4 自主検査（業務改善）体制			100	10%
4-1	診療報酬請求漏れやレセプトチェック漏れの検査方法	診療報酬請求漏れやレセプトチェック漏れの検査方法	検査の方法は具体的かつ適正か	25
4-2	接遇検査方法	接遇の定期的なチェック体制	チェック体制は具体的かつ適正か	25
4-3	業務改善体制	診療報酬請求漏れやレセプトチェック漏れが生じた場合の改善方法、接遇に問題があった場合の改善方法、継続的な業務改善提案とその実現方法	原因の追及方法や改善方法に具体性はあるか、自社の経験やノウハウを当院に活用させる内容となっているか	50
5 災害時・非常時の体制			50	5%
5-1	病院災害時・非常時の体制	病院災害時・非常時への対応、事業継続計画（BCP）策定の有無	病院災害時・非常時に備えた十分な社内対応体制を有しているか、事業継続計画（BCP）は策定されているか	50
6 受託準備体制及び引継体制			50	5%
6-1	受託業務準備計画	準備スケジュールの確実性、過去の引継実績、病院業務に支障を生じさせず、病院職員に負担をかけない引継方法の提案	スケジュールは確実に実施可能であるか（事前打ち合わせ体制、仕様書内容の事前確認体制）、過去に引継ぎの実績があるか、病院の業務に支障が生じたり、病院職員に負担がかかる可能性はないか	50
7 その他の具体策			50	5%
7-1	患者満足度（CS）向上のための具体策	患者満足度（CS）向上のための具体策の提案（例：外来待ち時間対策など）	病院の利益になり、実行可能と思われる優れた提案であれば加点する	25
7-2	病院経営効率向上のための具体策	病院経営効率向上に向けた具体策の提案（例：病院職員の負担軽減、未収金対策、他病院との比較・検討など）	病院職員と協力・連携し、病院改善を図る具体的かつ実効可能と思われる提案があれば加点する	25
8 委託金額			300	30%
		200×最低見積金額/各社見積金額で算出		200
		1位100点、2位70点、3位35点、4位以降0点		100
合計			1000	100%